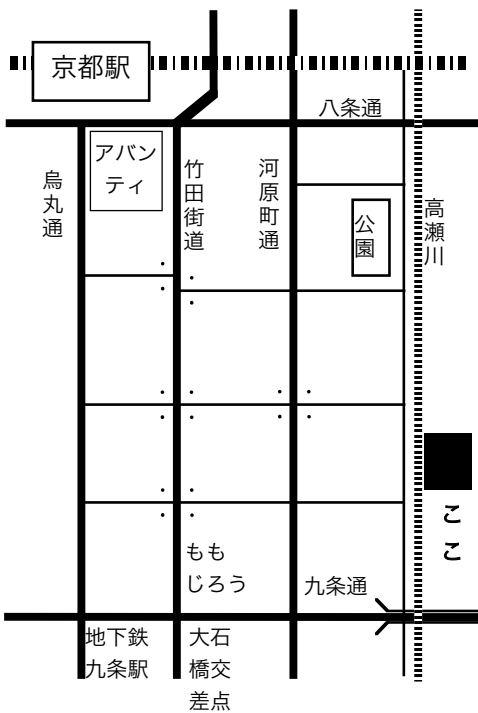


会場案内



京都駅八条口から南東へ1.2km
地下鉄九条駅から東へ800m
付近は静かで朝の早い住宅地
です。ご来場の際はお静かに

今後の予定

12/22 (水) 20:00~
天長節 (?) 前夜です。

全人民的超性別宴会

カフェ玖伊屋

for queers and everybody

20:00~allnight

@東九条文庫センター

会場チャージ千円。

午前一時以後+五百円

午前一時以後の来場も千五百
円いただきます。

飲み物食べ物の実費

性別のワンダーランド。

参加資格一切なし。

だれがどんなかっこうできて
もかまいません。

着替えもできます。

でも単なる宴会です。

あなたの健康と居心地のいい
集まりのために、お酒もたば
こもほどほどにしましょう。

注意！！

ハッテン場ではありません

よびかけ 玖伊屋(くいや)

<http://kweeya.jp/>

e-mail : kweeya@fan.gr.jp

090-1727-1169(当日のみ)

玖伊屋 玖版

Vol.72

2004.11.20



<http://kweeya.jp/>

新日本奇行―別れの儀式篇

阿倍まりあ

葬儀、残された者たちが去っていくもの
との最後の絆を確かめる儀式。

実際には残された者たちのための儀式で
あつても、主役は去っていくもの。それゆ
え「故人の遺志」と称して参加者に特別な
行動をとってもらうことがある。

ある葬儀を見てみよう。

参列者の前にいる遺族たちは、葬儀とは
思えない派手なメイクと衣装で着飾ってい
る。参列者たちも色とりどりのドレスに身
を包んでいる。遺影に目をやると、これま
た派手なメイクと衣装で着飾った写真。棺
の中の主人公も遺影同様の派手なメイクと
衣装で着飾っている。

会場に入ろうとする参列者を見ると、み
な黒一色。だが受付横にある部屋にいった
ん入って出てくると、ほかの参列者と同じ
く極楽鳥の装い。

故人の遺志で、故人も参列者も年齢、性
別問わず女装するという新しい葬儀の形。

年老いたトランスジェンダーたちが共同
で住まうグループホームから始まった新し
いお別れのスタイルだとのこと。

「女葬」という名で定着しつつある。